

中村南小学校第2学年 道徳学習指導案

平成29年10月13日(金)

児童数 16名

授業者 四万十市立中村南小学校 門田 啓暉

1 主題名：正直な心 【正直・誠実】低A－(2)

2 ねらいと教材

(1) ねらい

お月さまの言葉を聞いて、謝ろうと決めたコロの心の変容を考えることを通して、今までの自分の行動や言動を振り返り、素直に伸び伸びと生活する態度を育てる。

(2) 教材名

お月さまとコロ (わたしたちの道徳 小学校1・2年 文部科学省)

3 主題設定の理由

(1) ねらいや指導内容についての教師の捉え方

中心とする指導内容は、A「主として自分自身に関すること」の(2)「うそをついたりごまかしをしたりしないで、素直に伸び伸びと生活すること」である。ここでは、いけないことをしてしまったときには素直にその非を認め、あやまることができるとともに、人の失敗を責めたり笑ったりしないようにし、正直で素直に伸び伸びと生活できる態度を養うようにすることが求められる。過ちや失敗は誰にでも起こりうることである。しかし、そのことで自分が責められたり、不利な立場に立たされたりすることを回避しようとしてうそを言ったり、ごまかしをすることは、一時しのぎにしかない。このことによって信頼を失い、自分自身の中に後悔や自責の念、強い良心の呵責などが生じるのは、自身の生活を暗くさせてしまう。そこで、それらを乗り越えようとする正直な心を養い、伸び伸びと生活する態度を育てることが必要である。

低学年の児童は、発達的特質から、特に自分自身の言動を他者から叱られたり笑われたりすることから逃れようとする気持ちが働くことが少なくない。その時、自身の心の葛藤に打ち勝ち、素直になろうとする態度を育てたい。

(2) 児童生徒のこれまでの学習状況や実態と教師の願い(児童・生徒観)

本学級の児童たちは、

～中略～

(3) 使用する教材の特徴や取り上げた意図及び具体的な活用方法

本教材は、主人公のコロが、自分のわがままでたった一人の友だちのギロを怒らせてしまい、あやまらなければと思いつながらなかなか素直になれない中、お月さまの話を聞き、むねを張って歌ったことで素直な気持ちを持つことができたという話である。

本時の指導では、ギロを怒らせてしまったコロの心の葛藤を考える場面でネームプレートを使い、自分の立場を明らかにし、素直になれないコロの気持ちを押さえる。そして、お月さまの言葉を聞いて謝ろうと決めたコロの気持ちを考えさせたい。

今年度の本校の研究主題は『自己の生き方を見つめる児童の育成～道徳科の研究を通して～』である。本時の授業では、コロと自分を重ね、素直になれなかったことや正直に言えなかったことを振り返ることで、自己の生き方を見つめ、研究主題へとつながっていくものと考え

4 学習指導過程

	学習活動	主な発問と予想される児童生徒の反応	指導上の留意点
導入	1 友だちとけんかした時にどんな気持ちになるか考える。	○友だちとけんかしてしまったときどんな気持ちになりますか。 ・あやまりたい。 ・仲直りしたい。 ・嫌な気持ちになる。	・日々の生活経験をもとに、ねらいとする教材への方向づけを行う。
展開	2 教材「お月さまとコロ」を読んで話し合う。 (1) ギロを怒らせた時のコロだったらどうするか考える。 (2) あやまろうと決めたコロの気持ちを考える。 3 自分の生活を振り返る。	○あなたがコロだったら、ギロを怒らせた時どんなことを考えますか。 ・どうしよう。 ・ギロくんがえらそうだったからわるい。 ・あやまらないといけないな。 ・あやまり方が分からないな。 ◎コロがあやまろうときめたのはどうしてでしょう。 ・お月さまに言われたから。 ・自分勝手はいけない。 ・自分が悪いから。 ・すっきりしたい。 ・暗い顔はいやだ。 ○コロみたいにあやまってよかったことや、あやまれなくてこまったことはありますか。 ・あやまれなかった。 ・遊びに誘いにくかった。 ・あやまるとすっきりした。	・ネームプレートを使って自分の立場を押さえる。 個迷っている児童には声をかける。 ・あやまらなくていいと思う気持ちが出なかった場合は、あやまらなくていいと思うコロの気持ちを考えさせる。 補助発問 「お月さまはあやまった方がいいよ、と言っていないのに、どうしてあやまろうと決めたのですか。」 ・ワークシートに書かせる。 ・ペアトークで意見を交流させる。 ・素直にあやまったときのよさや、あやまれなかった時の気持ちを考えさせる。
終末	4 道徳ノートに書く。	・「お月さまとコロ」を学習して、わかったことや考えたことを道徳ノートに書きましょう。 ・笑顔になる。 ・心がすっきりする。 ・明るい気持ちになる。	・2, 3人の児童に発表させる。

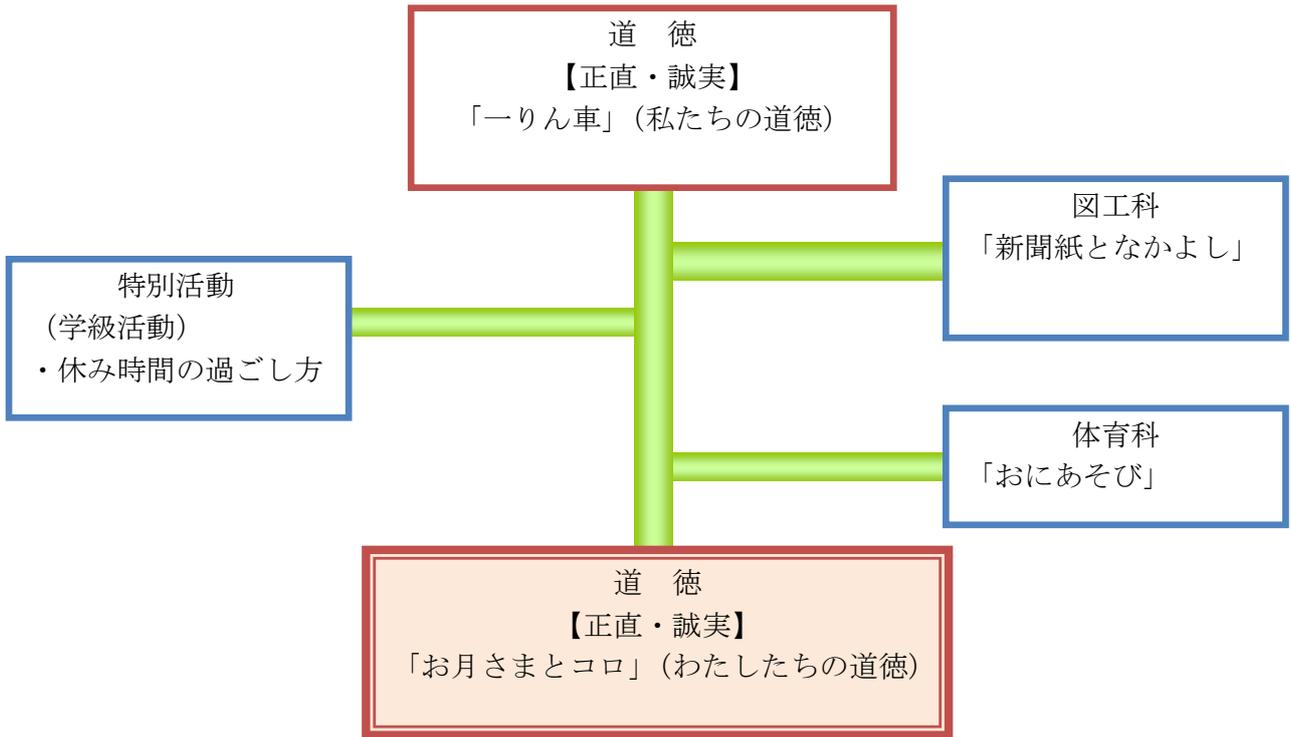
【評価】

※自己の過ちを認め、素直にあやまり、明るい心で楽しく生活しようとしている。

(発言、ワークシート、道徳ノート)

○準備物 挿絵、ワークシート、ネームプレート、道徳ノート わたしたちの道徳

5 他の教育活動との関連



6 板書計画

